

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070200924		
法人名	社会福祉法人平成会		
事業所名	グループホームなごみ		
所在地	長野県松本市寿北5-34-23		
自己評価作成日	平成 25年 10月 1日	評価結果市町村受理日	平成 25年 11月 21日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>○ゆっくりと過ごす時間を大切にしています 「共に歩む」の法人理念の下、安心して、穏やかに、楽しく、生き生きと過ごしていただけるよう、職員と一緒にゆったりと関わる時間を大切にしています ○利用者様とご家族とのつながりを大切にしています 毎月の暮らしぶりをお便りでお伝えするなど、ご家族が利用者様の生活を身近に感じていただきながら、利用者様とご家族とが共に歩んでいける関係を大切にしています ○安心して安全な暮らしを大切にしています 協力医療機関との連携を密にしながら、終末期にも可能な限り対応できる安心した生活環境を大切にしています</p>

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2012_022_kihon=true&jiyosyoCd=2070200924-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 25年 10月 16日

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>法人では9ヶ所のグループホームと小規模多機能型の1事業所を展開しており、当ホームも二番目のホームとして開設され早くも10年目を迎えている。90歳以上の方もほぼ半数に近く、88.2歳という平均年齢、2.83という平均介護度だけでは推し量れない支援が必要となってきているが、全てケアの一環として職員は利用者に関わっている。法人内外の研修で得た情報や知識を利用者のために如何に具体化していこうかと常に考え、工夫しており、「見える化」、「デジタル化」により業務の効率化にもつなげている。利用者のフェイスシートは「見える化」されており、利用者の全体写真とともにその方の性格や好きなこと、できることが吹きだしとして記入され一見してその方の情報がわかるようになっている。また、薬の保管箱についても利用者ごとに、「朝」、「昼」、「夕」と色分けされており、誤薬を防ぐように「見える化」されている。ホームでは家族や医療機関と連携し、慣れ親しんだ場所で終末期を過ごしていただけるよう「重度化した場合における対応に係る指針」を作成し、利用開始時に重度化や終末期のあり方を家族に説明している。ホームでの最期を希望しつつ検査入院のため入院先でおくなられた方もいるが、職員も温もりのある環境づくりに努め、ホームでできる最大限のサービスを提供している。看取りの経験も数例あり、他の施設への住み替えは今のところ少なく、まさに「終の棲家」となっている。将来への不安などが払拭されているためか一人ひとりの利用者の顔も穏やかで、職員の言動にも誠実さが溢れており、ホーム全体にどっしりとした落ち着きを感じられる。運営推進会議以外でも地区役員の方から各種の情報や協力をいただきホームの運営に活かしており、地域との交流も着々と進んでい</p>

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目: 11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目: 30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				